

備前市施策評価シート

(平成22年度事業)

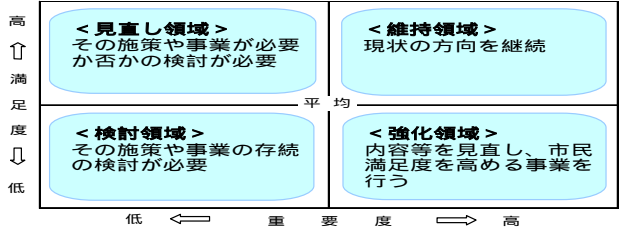
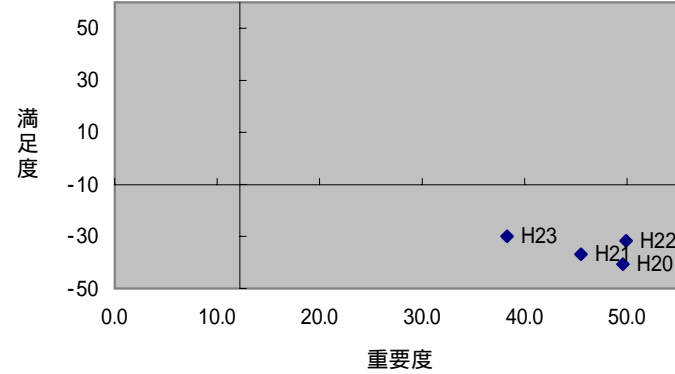
施策名 (小項目)	その他事務管理(秘書)	コード	06-01-13	作成者	役職 総務部総務課長	
		作成者	氏名 藤原 一徳	電話 64-1807		
		このシート作成に要した時間		1.0 時間		

備前市総合計画の内容から記載する

政策の体系	基本目標(大項目)	健全で自立したまちづくり
	基本施策(中項目)	簡素で効率的な行政運営
対象と目的 (誰のために、何のために)	市長・副市長の公務が滞らないよう、市民をはじめとする関係者との調整、交渉を行う。また、市政の発展のために寄与した方々の表彰に関する業務を行う。	
現況と課題 (総合計画から現在の問題点を抽出)	市長・副市長への面会や、休日に開催される行事等への出席により、市長・副市長が担当職員と充分協議する暇がなく、施策、政策に関して統一の認識がとれない場合がある。政策等に対する意図を職員が充分認識することによって、政策実現の要素が高まることから、市長が判断を下すための協議が必要である。	
施策展開 (総合計画の施策部分から、実施する施策を抽出)	<ul style="list-style-type: none"> 表彰事業 渉外・秘書事業 市長会に関する事業 	

市民意識調査による施策の重要度・満足度

調査年度	H20	H21	H22	H23
重要度(%)	49.6	45.5	49.9	38.3
満足度(%)	-40.7	-36.8	-31.7	-30.0



調査結果に対するコメント、市民の反応等
 [調査対象でない施策は、市民の反応等]
 行政改革に対する市民の要求は厳しく、市民アンケートにおいても、市政運営や市長等に対する不満・批判を毎年多くいただいている。職員はその市民の意見を充分認識、分析し、業務にあたるのが重要である。

施策成果指標(基本目標・基本施策・施策意図から設定)

施策に対する成果指標名	単位	過年度実績		評価年度	成果指標の計算式の説明 ベンチマークの説明	目標値	
		H20	H21	H22		H23	H28
成果指標 被表彰者数	目標	人	1	1	対象者の功績、貢献を讃え、市民の方々が敬愛、賛美など共感され、当該年度において、表彰者が現にあること。(数値1以上が目標となる)	H23	1
	実績	人	1	1		H28	1
	達成率	%	100.0	100.0			-
	ベンチマーク						-
参考指標	目標					H23	
	実績					H28	
	達成率	%				-	-
	ベンチマーク					-	-
参考指標	目標					H23	
	実績					H28	
	達成率	%				-	-
	ベンチマーク					-	-
参考指標	目標					H23	
	実績					H28	
	達成率	%				-	-
	ベンチマーク					-	-

施策構成事務事業の評価

施策を構成する 事務事業	事務事業 評価結果 A~E (高~低)	細事業	事業分類	事業費等(単位:千円,人)												施策への 貢献度	
				平成20年度				平成21年度				平成22年度					平成23年度
				直接 事業費	人件費	人工数	当 初予算 (直接事業費)	直接 事業費	人件費	人工数	直接 事業費	人件費	人工数	当 初予算 (直接事業費)			
1 表彰事業	B	功労・善行表彰	単市	19	237	0.02	55	93	0.01	94	94	0.01	203				
		栄典関係事業	単市	0	464	0.05	0	465	0.05	0	375	0.04	0				
		名誉市民表彰事業	単市	0	0	0.00	131	186	0.02	0	0	0.00	0				
2 市長会事業	B	全国市長会関係事業	単市	249	93	0.01	79	93	0.01	58	0	0.00	165				
		全国市長会負担金	単市	395	0	0.00	324	0	0.00	291	94	0.01	291				
		岡山県市長会関係事業	単市	0	243	0.03	0	151	0.02	0	94	0.01	0				
3 渉外・秘書事業	B	岡山県市長会負担金	単市	1,767	0	0.00	1,767	0	0.00	1,767	0	0.00	1,638				
		渉外事業	単市	440	1,282	0.15	0	430	0.05	0	568	0.09	0				
		秘書事業	単市	724	19,494	2.54	2,199	19,794	2.55	5,326	10,828	1.43	5,395				
		諸請願・陳情、要望関係事業	単市	268	0	0.00	0	0	0.00	0	0	0.00	0				
この施策に費やした資源(単位:千円,人)				平成20年度				平成21年度				平成22年度				平成23年度	
				3,862	21,813	2.80	4,555	21,212	2.71	7,536	12,053	1.59	7,692				

以外で、目標達成に必要な新規事業及び連携させる他部署の事業

実施主体	新規に必要な事業・連携が必要な事業	説明・期待される効果

施策の評価

項目	評価	5:非常に高い 4:高い 3:どちらともいえない 2:低い 1:非常に低い	
		判断理由(なぜ、そのランクと評価したのか)	
1 <成果指標の妥当性> 施策の目的・成果を表現しているか?	3	市政の発展のため多大な功績をあげ、市に寄与した方々を表彰することは、後継者の育成につながるもので、今後の市政発展のため欠かせない施策であり、将来の市の展望を考慮すれば妥当な施策である。	
2 <事業構成の妥当性> 手段は最適か?	3	市民の顕著な功績を讃えるため、有識者で構成する表彰者選考委員会によって、慎重に審査され、その功績を讃える手段は最適である。	
3 <施策の有効性> 指標分析、評価年度・中長期の達成見込みは?	3	今後においても、市の発展に功績があった者を顕彰することは、中長期にわたり今後の市の発展のために有効である。	
進行年度(H23年度)の取組内容 (課題解決状況)		功労・善行表彰、名誉市民表彰など、郷土の誇りとして敬愛を受ける方々を継続的に表彰対象とする。	
翌年度(H24年度)の取組目標		功労・善行表彰、名誉市民表彰など、郷土の誇りとして敬愛を受ける方々を継続的に表彰対象とする。	
二次評価者コメント		役職 総務部長 氏名 馬場 鉄二 市長が岡山県市長会会長に就任したため、日程調整がより大変になりましたが、引き続き調整をお願いします。表彰業務では引き続きこれからも市民からの尊敬を受けるような表彰に努めてください。	
		基本施策への 貢献度	3 中立